

ノエミ・レーモンドの建築と意匠 — 和で紡ぐモダンライフ —

Noémi P. Raymond's Architecture and Design: Inspired by Japanese Aesthetics

展覧会期：2026年3月19日(木)—6月18日(木)



メインビジュアル カトリック新発田教会 撮影：シャーロット・レーモンド

■開催趣旨

日本で約40年にわたって活動し、家具やテキスタイルのデザインで知られた、ノエミ・レーモンド（1889—1980）。建築家の夫アントニン・レーモンドを支えて仕事をしながら、濱田庄司や伊サム・ノグチほかの芸術家と親交を結び、西洋のデザイン要素と日本の伝統美が融合した、独創的なスタイルを生み出しました。

アントニンは自伝においてノエミを次のように評価しています。

「ノエミは、どんな小さな仕事でも自分の手をつけ、（中略）堅実でしっかりした美的知識と、精神的理解の基礎を築いたのである。彼女は私の靈感の源泉であり、教師であり、また永遠の価値の探求に向かって結ばれた、最も忠実な友となった」

ノエミの真摯な仕事は、アントニンの建築や日本の風景と調和し、暮らしに芸術的な彩りを添えました。その役割は専らインテリアデザインの分野だといわれてきましたが、じつはレーモンド設計事務所の建築作品全般に深くかわり、住宅も設計しています。

本展は、これまであまり知られていなかったノエミの住宅における設計手法にも着目し、当時の日本の建築デザインに与えた影響を考察します。

この機会に貴紙誌にてぜひ記事としてご紹介いただきたく、宜しくお願い申し上げます。

■企画概要

展覧会名 : ノエミ・レーモンドの建築と意匠 ― 和で紡ぐモダンライフ ―
会 場 : GALLERY A⁴ (ギャラリーエークウッド) 〒136-0075 東京都江東区新砂1-1-1
会 期 : 2026年3月19日(木)―6月18日(木)
開館時間 : 10:00―18:00 (土曜、最終日は17:00まで)
休 館 日 : 日曜・祝日、4月29日(水)―5月6日(水)
入 館 料 : 無料
主 催 : 公益財団法人ギャラリーエークウッド
協 力 : レーモンド設計事務所、北澤建築設計事務所、山形緞通(オリエンタルカーペット株式会社)、
Raymond Farm Center for Living Art & Design、
The Architectural Archives, University of Pennsylvania、
一般社団法人青少年音楽協会、吉村順三記念ギャラリー、金井美加、河津あつ子、小林邦子、
芝浦工業大学松下希和研究室、神奈川大学鈴木信弘研究室
企画協力 : シャーロット・レーモンド、田中厚子、松下希和
後 援 : 江東区
お問合せ : ギャラリーエークウッド事務局 TEL 03-6660-6011
E-mail : gallery@a-quad.jp
公式HP : <https://www.a-quad.jp>

■見どころ

- * ノエミが建築の設計からインテリアまでを手掛けた住宅「カニングハム邸/東京都港区(1954)」と「旧伊藤邸/東京都大田区(1963)」を、貴重な写真資料や図面とともに詳しく解説
- * ノエミのデザインによるテキスタイルやその習作、スケッチブックや自画像などの実物を多数紹介(ペンシルベニア大学建築アーカイブスほか所蔵)
- * ノエミが設計したオリジナルの家具から、椅子やテーブルなど約17点を展示
- * 「旧伊藤邸」の暖炉まわりを実寸大で再現し、ノエミがデザインしたファイヤーツールも展示
- * 近年公開されて話題を呼んでいる「旧赤星鉄馬邸/東京都武蔵野市(1934)」ほか、レーモンド設計事務所による住宅と教会建築も14事例ほど紹介
- * 孫のシャーロット・レーモンド(写真家)ほかによる、ノエミの人となりが伝わるインタビュー映像

■プロフィール

Noémi Pernessin Raymond (ノエミ・ペルネッサン・レーモンド)

フランス生まれのアメリカ人。1919年末に夫アントニン・レーモンドと共に来日。アントニンと東京に事務所を構え、第2次世界大戦中はアメリカに一時帰国するが、戦後に事務所を再建。日本の暮らしの中に生きる美、日本独自の伝統的な空間と生活の価値を深く理解し、建築やインテリアの分野で多数の作品を残した。カニングハム邸(1954)、旧伊藤邸(1963)は、建築の設計からインテリアまでを手掛けた。



提供: Raymond Family,
New Hope, Pennsylvania

■広報用画像



a.カニングハム邸
撮影：斎部 功



b.旧伊藤邸
撮影：河田弘樹



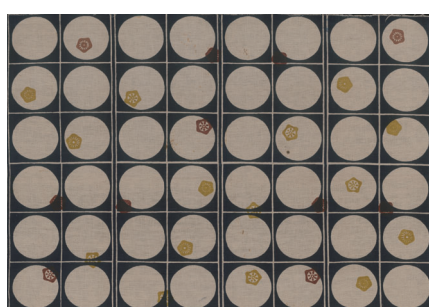
c.聖アンセルモ カトリック目黒教会
撮影：シャーロット・レーモンド



d.カトリック新発田教会
撮影：砺波周平 提供：合資会社堀商店



e.帝国ホテル「孔雀の間」の
ための装飾習作
所蔵：北澤建築設計事務所
撮影：光齋昇馬



f.テキスタイル
所蔵：The Architectural Archives,
University of Pennsylvania



g.紙にスクリーンプリント
所蔵：Raymond Family,
New Hope, Pennsylvania



h.三角椅子
所蔵：レーモンド設計事務所
撮影：砺波周平



i.フロア・ランプ
所蔵：レーモンド設計事務所
撮影：砺波周平



j.赤星四郎別邸の椅子
所蔵：レーモンド設計事務所
撮影：砺波周平



■関連イベント

□トークショー①「建築家そしてデザイナー、ノエミ・レーモンドを語る」

日 程：2026年3月19日（木）16:00—18:00
講 師：小林邦子（元ノエミ・レーモンド助手）
シャーロット・レーモンド（写真家）
田中厚子（建築史研究者）
松下希和（芝浦工業大学教授、KMKa建築デザイン事務所）
ファシリテーター：岡部三知代（ギャラリーエークウッド館長）
場 所：東陽町ぐりんたす 2階ホール（東京都江東区南砂2-5-14）
参 加 費：無料
定 員：100 名 要事前申込（先着順）
申 込：公式HPにて、2月9日（月）10：00より受付予定

□トークショー②「アントニン&ノエミ・レーモンド建築の保存 と継承」

日 程：2026年4月24日（金）16:00—18:00
講 師：ケン・タダシ・オオシマ（ワシントン大学建築学部教授）
岸 佑（国際基督教大学アジア文化研究所研究員）
松隈 洋（神奈川大学教授、京都工芸繊維大学名誉教授）
三浦敏伸（レーモンド設計事務所取締役会長）
ファシリテーター：松下希和（芝浦工業大学教授、KMKa建築デザイン事務所）
場 所：東陽町ぐりんたす 2階ホール（東京都江東区南砂2-5-14）
参 加 費：無料
定 員：100 名 要事前申込（先着順）
申 込：公式HPにて、3月9日（月）10：00より受付予定

▼公式HP



*上記のほか、建築見学会も開催します。詳細や申し込みは公式HPをご覧ください。